

第 102 回日本陸上競技選手権大会 50km 競歩

兼 ジャカルタ 2018 アジア競技大会男子 50km 日本代表選手選考競技会

50km 競技 2 戦目で

今年度新規採用の新人野田明宏 2 等陸曹

初優勝

4 月 14 日、15 日第 102 回日本陸上競技選手権大会 50km 競歩が石川県輪島市で行われ陸上班から男子 50km に山崎勇喜 2 等陸尉、谷井孝行 3 等空尉、今年新規採用の野田明宏 2 等陸曹の 3 名が出場した。本大会男子の 50km 競技は、今年 8 月にジャカルタ（インドネシア）で行われるジャカルタ 2018 アジア競技大会における日本代表選手の選考を兼ねた重要なレースだ。この重要なレースで今年度新規採用の野田明宏 2 等陸曹が初優勝の快挙を遂げた。

スタート直後から谷井 3 尉がレースを引っ張る展開となったがレース中盤、27 キロを過ぎた地点で序盤 4 番に付けていた野田 2 曹が先頭の谷井 3 尉をかわしトップへ。そのまま後続を離しトップを譲ることなく 3 時間 45 分 56 秒でゴール。2 戦目の 50km で初の優勝を飾った。

レース後、野田 2 曹は「優勝できて純粋に嬉しい。レース序盤、前に行く 3 人は後半でペースを落とすと感じていた。常に自分のペースを保つことに集中していた。前回のレースは途中棄権に終わり悔しい思いをしたが、今回のレースで 50km 種目のスタートに立てたと思って



50km 2 戦目にして初優勝を掴んだ野田 2 曹

いる。」と振り返った。また、「以前から 50km 種目にチャレンジしたいと考えていて、『50km 種目に専念するなら荒井、谷井選手らベテラン勢が揃う自衛隊体育学校へ』と考え入隊を決めた。先輩方から学ぶことは日々多く、とても為になっている。」と話す。「今回、50km を優勝という形で完歩できたことは自分にとっての自信にも繋がる。今後は更にタイムを伸ばして行くことが課題だ。」と抱負を語った。

ベテラン勢 谷井 3 尉は 2 位、山崎 2 尉は 4 位 に終わる



前大会途中棄権に終わり、「今大会までの 1 年間、色々な葛藤があった。自分と向き合う大切な 1 年間だった。」と振り返った谷井 3 尉。結果は同所属の野田 2 曹に敗れたが、東京まで残すところ 2 年、ベテランの巻き返しに期待したい。

ベテラン勢の谷井 3 尉（右）は 2 位、山崎 2 尉（左）は 4 位に終わった。

第 57 回全日本競歩輪島大会 女子 10km は道口愛 2 等空曹が 初優勝

14 日に行われた第 57 回全日本競歩輪島大会女子 10km に道口愛 2 等空曹が出場した。道口 2 曹は序盤からレースを引っ張る積極的なレース展開で、45 分 54 秒でゴール。本大会初優勝を飾った。

レース後、道口 2 曹は「3 月の能見大会では、5 位と力を出し切れず悔しい結果に終わった。今回は優勝することと、設定したタイムでゴールすることを目標に頑張った。」とレースを振り返り「次の目標は 5 月の世界チーム選手権で納得のいくレースで勝ちに行くこと。今の所、調整は順調に進んでいる。目標に向けて頑張りたい。」と抱負を語った。



本大会女子 10km で初優勝の道口愛 2 等空曹

総合成績

（上位 4 名）
太字は体校所属選手

日本陸上競技選手権大会
男子 50 km

順位	氏名	記録	トップ差
優勝	野田 明宏（大阪府出身）	3:45:56	
第 2 位	谷井 孝行（富山県出身）	3:52:33	6:37
第 3 位	後藤 秀斗（千葉陸協所属）	3:57:57	12:01
第 4 位	山崎 勇喜（富山県出身）	4:03:09	17:13

全日本競歩輪島大会
女子 10 km

順位	氏名	記録	トップ差
優勝	道口 愛（千葉県出身）	45:54	
第 2 位	五藤 怜奈（ティラド所属）	46:22	0:28
第 3 位	住吉 友希（船橋整形外科所属）	46:54	1:00
第 4 位	本間 汐音（中京大学）	47:07	01:13

PHOTO GALLERY

自衛隊体育学校フォトギャラリー

各競技の写真をアップ!

選手たちの活躍を自衛隊体育学校ホームページでご覧ください。
フォトギャラリーに写真を掲載しています。 http://www.mod.go.jp/gsdf/phy_s/index.html

自衛隊体育学校

検索

